



平成 19 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 **株式会社ワフジナ**
代表者名 代表取締役社長 谷 川 満
(コード番号：5955 大証第 2 部)
問合せ先 総合企画部長 秋 山 由 光
TEL 075(591)2131

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 17 日中間決算公表時に公表しました平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,290	△55	205
今 回 修 正 予 想 (B)	6,893	△153	291
増 減 額 (B-A)	△397	△98	86
増 減 率 (%)	△5.4	—	42.3
ご参考 前期（平成 18 年 3 月期）実績	5,377	△527	△688

2. 平成 19 年 3 月期個別業績予想数値の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（金額単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	5,100	△220	30
今 回 修 正 予 想 (B)	4,728	△324	△75
増 減 額 (B-A)	△372	△104	△105
増 減 率 (%)	△7.2	—	—
ご参考 前期（平成 18 年 3 月期）実績	4,365	△620	△783

3. 修正の理由

主要な要因は、原材料、燃料などの原価上昇の額、期間が予想を上回り、また、原価上昇の販売価格への転嫁に時間を要していることによる予想収益の減少であります。なお、保有有価証券の売却益、および当期中の資本提携先の業績寄与が予想を上回ったことによって、連結業績では当期純利益予想は増額となりましたが、個別業績において、山科サービスの清算に伴う当社個別としての負担が予想を上回ったため、損失計上予想となりました。

※ 上記の業績予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上